

記念事業 ロビー展「油川の歴史とお宝」に協力しました！

2019.3.4(月)～22日(金)
青森銀行油川支店

油川に根差して100年、青森銀行油川支店さんが1919年(大正8年)3月20日に開設されてから100周年を迎えられました。油川支店さんが100周年の記念事業を行うことで、コミュニティ協議会では、油川の歴史と解説をした「わが町のお宝」と大正から昭和に写された油川の写真などの資料を提供してロビー展開催に協力いたしました。3月4日(月)から22(金)まで開催され毎週月曜日に写真を入替を行っています。昨年解体されたイタリア館、油川のシンボル野木和公園、油川が発祥の地とされる昭和の油川ねぶた写真、大正後期と昭和初期の地図など支店さんの開設した当時から現在の資料で振り返りました。お客様から写真や資料の問合せなどもあり好評を得たようです。東奥日報の取材も受け7日(木)の朝刊に掲載されました。



支店正面看板で100周年をお知らせをしています。



大正後期と現在の同位置、仲町通りの定点撮影写真です。



油川城、油川開港、羽州街道・松前街道合流の地解説と油川のMAP。



油川のシンボル野木和公園の解説、ねぶた発祥の地 油川 ねぶたの由来、昭和20年代の十三森ねぶた写真。



日頃の感謝の気持ちを込めて
お客様感謝デー
2019年3月20日(水)
当日ご来店のお客様先着300名様に贈品をプレゼント



100周年告知のチラシ



青森
油川の今昔一目で
100周年記念写真展
青森支店
青森銀行油川支店 青森市、鳴海積真支店展で4日、油川地区の歴史を紹介する写真展が始まった。同支店は20日で開設100周年を迎えることを記念した。22日まで。
同支店は、1919(大正8)年3月20日、旧弘前銀行油川支店として開設。同年10月に第五十九銀行油川支店、43年に青森銀行油川支店となり、63年10月に現在地へ新築移転した。
写真展は油川コミュニティ協議会の協力を得て、大正時代のイタリア館や、昭和初期の青森飛行場など約30枚の写真を展示している。11日以後は写真を入れ替えて、同地区で運行するねぶたや野木和公園の写真も展示し、大正から現在までの同地区を振り返る。
20日には、生鮮食品保存用のビニール袋を先着300人に配布するイベントを同支店で行う予定。鳴海支店長は「おかげさまで支店に感謝、これからも150周年、200周年と地域の皆さまの役に立てば」と話した。(野村通)

東奥日報朝刊に掲載されました